

平成30年度 経済環境部長の目標宣言 達成状況報告

経済環境部長 辻 雅弘

NO.	取組名 (担当課名)	取組内容	達成目標	取組結果 今後の取組の方向性	目標達成状況
1	農林業基盤施設の整備 (農業振興課 農林整備担当)	国県補助事業等を活用し、農業用水路や農道を整備するとともに、神奈川県協力協約推進事業を活用し、森林の作業路網を整備します。	<ul style="list-style-type: none"> ・下小稲葉地区内基盤整備 <ul style="list-style-type: none"> 用地買収 729 m² 排水路整備 260m ・大山地区作業路整備 <ul style="list-style-type: none"> 工事延長 650m 	<p>・的確な進捗管理により、目標に掲げた事業については、何れも計画どおり進展しました。なお、用地買収面積の増は、事業用地の一部で、東京国税局による差し押さえが解除されたことから、次年度の買収予定地を先行取得したものです。</p> <p>[今後の取組の方向性]</p> <p>・計画に位置づけた、農業施設等の基盤整備を円滑に進めるとともに、効率的な、森林施業を推進するための作業路網を整備します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・下小稲葉地区内基盤整備 <ul style="list-style-type: none"> 用地買収 795 m² 排水路整備 260m ・大山地区作業路整備 <ul style="list-style-type: none"> 工事延長 667m
2	商工業の振興 (商工観光課)	商業振興計画の重点プロジェクト活動を支援するとともに、創業支援策と連携した空き店舗対策に取り組めます。また、都市部や関係機関等と連携した企業誘致活動に取り組むとともに、既存企業の活動への支援を進めます。併せて産学官の連携により、ロボット関連産業の集積と企業参入を促進します。	<ul style="list-style-type: none"> ・商業活性化イベント等開催数 16回 ・企業立地促進条例適用件数 2件 ・ロボット関連事業の実施件数 2件 	<p>・本市の商業活性化に繋がる各種イベントを計画どおり開催したほか、創業支援事業計画を着実に遂行することにより、新規創業(新弘、クボテック)を創出しました。また、信州大学との交流事業では、「下肢支援ロボットの実証実験」を商工会と連携し、「特養老人ホーム」、「大山こま参道」で実施しました。</p> <p>[今後の取組の方向性]</p> <p>・伊勢原市商業振興事業プラン沿った取り組みを着実に実行するとともに、引き続き、創業応援ネットワークによる支援事業に取り組めます。また、ロボット関連産業の観光資源を活用した事業展開や参入促進を図ります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・商業活性化イベント等開催数 16回 ・企業立地促進条例適用件数 2件 ・ロボット関連事業の実施件数 2件
3	観光の振興 (商工観光課)	平成大山講プロジェクト事業や日本遺産認定補助事業を着実に実行するとともに、比々多地区における観光資源の魅力アップと受入態勢の強化を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ・大山・日向地区の観光入込客数 115万人 ・比々多地区で実施企画するイベント数 1回 	<p>・「おおよまめぐりルート」回遊促進事業、大山「よりみち」観光推進事業、大山レインツリズム推進事業の促進に加え、宿泊体験型教育旅行の誘致を推進しました。また、比々多地区の受入態勢の強化を図るため、三之宮比々多神社公衆トイレ改修工事を実施しました。</p> <p>[今後の取組の方向性]</p> <p>・「平成大山講プロジェクト」や「日本遺産」の各事業を着実に実行するとともに、日向や比々多地区の歴史や文化、自然を生かし、魅力ある観光地づくりを広く推進し、観光客の滞在時間の長期化等による観光消費額の向上を図ります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大山・日向地区の観光入込客数 115万人 ・比々多地区で実施企画するイベント数 1回

NO.	取組名 (担当課名)	取組内容	達成目標	取組結果 今後の取組の方向性	目標達成状況
4	生活環境の保全、地球温暖化対策の推進 (環境対策課)	地域における低炭素社会の実現を目指し、国が推進する国民運動「COOL CHOICE」(賢い選択)の趣旨を踏まえた普及啓発事業を展開するとともに、良好な生活環境の保全を目的とした調査や監視を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> ・河川水質分析調査 (10 河川 17 カ所)*4 回 ・自動車騒音常時監視 (2 路線 5 区間)*1 回 ・事業所立入り調査の実施・指導 52 社 ・省エネ推進セミナー及び環境啓発イベント の開催(対象者:市民・事業者) 14 回 	<ul style="list-style-type: none"> ・国民運動「COOL CHOICE」の趣旨を踏まえた、省エネ推進セミナーや環境啓発イベント等を実施したほか、良好な生活環境の保全を目的とした各種調査や監視を実施しました。 [今後の取組の方向性] ・地域における低炭素社会の実現を目指し、引き続き、国が推進する国民運動「COOL CHOICE」(賢い選択)の趣旨を踏まえた普及啓発活動や、良好な生活環境の保全を目的とした各種調査や監視を実施します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・河川水質分析調査 (10 河川 17 カ所)*4 回 ・自動車騒音常時監視 (2 路線 6 区間)*1 回 ・事業所立入り調査 実施・指導 55 社 ・省エネ推進セミナー及び環境啓発イベントの開催 (対象者:市民・事業者)14 回
5	ごみの減量化・資源化の推進 (環境美化センター)	伊勢原市ごみ処理基本計画に掲げた目標を達成するため、せん定枝の資源化事業の拡充に取り組むとともに、出前ミーティングや事業者指導を通じ、分別や生ごみの水切りの徹底などの普及啓発を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> ・せん定枝の資源化実施 300トン(25トン/月*12ヶ月) ・出前ミーティングの開催数 50 回 ・ごみ減量化等に向けた事業者指導 12 社 	<ul style="list-style-type: none"> ・せん定枝の資源化事業に取り組んだほか、ごみ減量・資源化の更なる普及啓発を図るため、自治会や企業などを対象に、出前ミーティングの開催や事業者指導を実施しました。 [今後の取組の方向性] ・ごみの減量・資源化を推進するため、せん定枝等の資源化の拡大や分別意識の向上を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・せん定枝の資源化実施 272トン ・出前ミーティングの開催数 49 回 ・ごみ減量化等に向けた事業者指導 14 社